



## 2023年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月31日

東・名

上場会社名 株式会社三ツ知

上場取引所

コード番号 3439

URL <http://www.mitsuchi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 和志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 村越 康幸

(TEL) 0568-35-6350

定時株主総会開催予定日 2023年9月28日

配当支払開始予定日

—

有価証券報告書提出予定日 2023年9月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年6月期の連結業績(2022年7月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期	12,555	0.9	△31	—	141	△73.6	△32	—
2022年6月期	12,448	△9.7	354	△17.8	536	△13.2	395	△4.9
(注) 包括利益	2023年6月期		211百万円(△66.0%)		2022年6月期		622百万円(△1.0%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年6月期	△6.37	—	△0.4	0.9	△0.3
2022年6月期	78.11	—	4.5	3.2	2.8

(参考) 持分法投資損益 2023年6月期

—百万円

2022年6月期

—百万円

(注) 2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年6月期	16,683	9,230	55.3	1,823.44
2022年6月期	16,411	9,067	55.3	1,791.16

(参考) 自己資本

2023年6月期

9,230百万円

2022年6月期

9,067百万円

(注) 2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年6月期	700	△516	△145	3,928
2022年6月期	841	△365	△798	3,790

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年6月期	—	27.00	—	9.50	—	116	29.5	1.3
2023年6月期	—	0.00	—	0.00	—	—	—	—
2024年6月期(予想)	—	4.00	—	7.50	11.50	—	29.8	—

(注) 1. 2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2022年6月期の第2四半期末については、当該株式分割前の実績の配当金の額を記載しております。

2. 株式分割を行ったことにより、2022年6月期の年間配当金合計については単純合計ができないため表示しておりません。なお、2022年6月期期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の2022年6月期の第2四半期末の配当金は13円50銭、2022年6月期の年間配当金合計は23円00銭であります。

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,828	7.9	60	—	83	80.9	74	—	14.65
通期	13,772	9.7	214	—	236	67.2	195	—	38.58

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年6月期	5,304,040株	2022年6月期	5,304,040株
② 期末自己株式数	2023年6月期	241,688株	2022年6月期	241,688株
③ 期中平均株式数	2023年6月期	5,062,352株	2022年6月期	5,062,416株

(注) 2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、国内において回復基調で推移する一方で、原材料、電力等エネルギー価格の高騰が続くと共に、米欧を中心とした金融引き締めにより景気後退が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要得意先であります自動車部品業界におきましては、鋼材価格の高騰をはじめとしたコスト上昇が続いている中、半導体・部品供給不足による得意先の生産調整が続いておりましたが、期末近くになりようやく生産が回復基調となってきた状況です。

このような経営環境の中、当社グループでは経営理念であります「絶えざる技術革新」と「ニーズを先取りした製品」の「スピードある提供」を通じ、お客様の「揺るぎない信頼のもとグローバル企業」を実現するために、前期に策定した中期経営計画「ビジョン2021」の2年目として、対処すべき課題の解消に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度における当社グループの売上高につきましては、得意先の生産調整による受注の減少がありましたが、為替変動の影響もあり、売上高は125億55百万円(前年同期比0.9%増)となりました。利益面につきましては、原材料、電力等エネルギー価格の高騰等の影響により、31百万円の営業損失(前年同期は3億54百万円の営業利益)、為替差益等の営業外収益があったことから経常利益は1億41百万円(前年同期比73.6%減)、特別損失として固定資産の減損損失64百万円を計上したこと等により親会社株主に帰属する当期純損失は32百万円(前年同期は3億95百万円の親会社株主に帰属する当期純利益)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

[日本]

半導体・部品供給不足による得意先の生産調整による減産を受け、売上高は98億23百万円(前年同期比3.9%減)、利益面につきましても2億93百万円の営業損失(前年同期は2億32百万円の営業利益)となりました。

[米国]

得意先の生産調整の影響により前年同期に比べ受注は減少しておりますが、為替変動による円安の影響により、売上高は11億68百万円(前年同期比12.9%増)となりました。利益面につきましても、原価低減活動によるコスト削減に努めましたが、固定費を賄うことができず、74百万円の営業損失(前年同期は1億18百万円の営業損失)となりました。

[タイ]

得意先の生産調整の影響により前年同期に比べ受注はわずかに減少しておりますが、為替変動による円安の影響により、売上高は22億58百万円(前年同期比7.6%増)となりました。利益面につきましても、経費削減に努めた結果、営業利益は2億56百万円(前年同期比46.6%増)となりました。

[中国]

得意先の生産調整の影響により受注が減少し、売上高は6億円(前年同期比14.5%減)となりました。利益面につきましても、減収の影響により、営業利益は33百万円(前年同期比47.1%減)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度における総資産は、前連結会計年度末に比べ2億72百万円増加し、166億83百万円となりました。

資産の部では、流動資産が原材料及び貯蔵品の増加、受取手形及び売掛金の増加等により前連結会計年度末に比べ3億37百万円増加し、103億65百万円となりました。また、固定資産については、建設仮勘定の減少、建物及び構築物の減少等により前連結会計年度末に比べ65百万円減少し、63億17百万円となりました。

負債の部では、流動負債は短期借入金の増加、支払手形及び買掛金の増加等により前連結会計年度末に比べ2億63百万円増加し、50億42百万円となりました。また、固定負債については、社債の減少、長期借入金の減少等により前連結会計年度末に比べ1億55百万円減少し、24億10百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金の減少があったものの、為替換算調整勘定の増加等により前連結会計年度末に比べ1億63百万円増加し、92億30百万円となりました。この結果、自己資本比率は55.3%（前連結会計年度同率）となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1億38百万円増加し、39億28百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費7億15百万円、仕入債務の増加額2億25百万円、税金等調整前当期純利益77百万円等による資金増があり、一方で法人税等の支払額1億81百万円、売上債権の増加額1億3百万円等による資金減により、7億円の収入(前連結会計年度比16.8%減)となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入3億13百万円等の資金増があり、一方で有形固定資産の取得による支出7億67百万円、定期預金の預入による支出1億43百万円等による資金減により、5億16百万円の支出(前連結会計年度比41.2%増)となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入7億50百万円、短期借入金の増加額4億円の資金増があり、一方で長期借入金の返済による支出10億25百万円、社債の償還による支出1億84百万円等による資金減により、1億45百万円の支出(前連結会計年度比81.8%減)となりました。

#### (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期	2023年6月期
自己資本比率	54.5	55.2	50.7	55.3	55.3
時価ベースの自己資本比率	39.1	38.9	36.2	34.5	29.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	5.0	10.6	3.5	5.4	6.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ	29.2	13.9	47.1	30.6	31.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

当社グループが関連する自動車部品業界におきましては、半導体・部品の供給不足、鋼材価格の高騰等により、先行きは不透明な状況となっております。このような経営環境の中、当社グループの次期連結業績につきましては、1 USD=135.00円、1 THB=3.80円、1 人民元=19.00円の想定のもと、売上高は137億72百万円、営業利益は2億14百万円、経常利益は2億36百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1億95百万円と予想しております。

なお、次期の業績につきましては、現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、予想につきましては様々な不確定要素が内在しており、実際の業績は大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当連結会計年度 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,092,400	4,061,840
受取手形及び売掛金	2,078,392	2,191,256
電子記録債権	779,787	807,163
商品及び製品	1,253,882	1,210,932
仕掛品	541,241	514,585
原材料及び貯蔵品	988,478	1,152,129
その他	293,811	427,956
流動資産合計	10,027,993	10,365,863
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,154,099	3,249,141
減価償却累計額	△1,642,531	△1,777,434
建物及び構築物（純額）	1,511,568	1,471,707
機械装置及び運搬具	7,427,189	7,893,352
減価償却累計額	△5,147,357	△5,610,919
機械装置及び運搬具（純額）	2,279,832	2,282,432
土地	1,568,838	1,551,409
リース資産	390,755	383,143
減価償却累計額	△201,775	△190,010
リース資産（純額）	188,980	193,133
建設仮勘定	63,285	21,124
その他	1,701,658	1,754,687
減価償却累計額	△1,570,040	△1,623,590
その他（純額）	131,618	131,097
有形固定資産合計	5,744,123	5,650,904
無形固定資産		
のれん	101,806	83,295
その他	78,473	64,792
無形固定資産合計	180,279	148,088
投資その他の資産		
投資有価証券	183,785	203,675
繰延税金資産	114,565	110,160
退職給付に係る資産	—	36,303
その他	160,350	168,136
投資その他の資産合計	458,701	518,275
固定資産合計	6,383,104	6,317,268
資産合計	16,411,098	16,683,132

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当連結会計年度 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,027,690	1,259,813
電子記録債務	814,455	856,707
短期借入金	1,000,000	1,400,000
1年内償還予定の社債	184,280	89,680
1年内返済予定の長期借入金	1,005,383	817,394
リース債務	32,662	33,410
未払法人税等	102,026	77,748
賞与引当金	7,108	6,711
役員賞与引当金	9,400	—
その他	595,472	500,675
流動負債合計	4,778,479	5,042,140
固定負債		
社債	189,680	100,000
長期借入金	1,950,547	1,867,087
リース債務	155,231	160,297
繰延税金負債	121,325	120,402
役員退職慰労引当金	19,485	24,696
退職給付に係る負債	86,198	97,945
資産除去債務	35,447	33,625
その他	7,228	6,028
固定負債合計	2,565,145	2,410,083
負債合計	7,343,624	7,452,224
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	604,430	604,430
利益剰余金	7,608,084	7,527,750
自己株式	△134,736	△134,736
株主資本合計	8,483,678	8,403,344
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,011	20,282
為替換算調整勘定	575,784	807,280
その他の包括利益累計額合計	583,795	827,563
純資産合計	9,067,473	9,230,907
負債純資産合計	16,411,098	16,683,132

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
売上高	12,448,330	12,555,016
売上原価	10,209,636	10,792,670
売上総利益	2,238,693	1,762,345
販売費及び一般管理費	1,884,309	1,793,855
営業利益又は営業損失(△)	354,383	△31,509
営業外収益		
受取利息	5,622	8,522
受取配当金	6,532	6,340
為替差益	118,768	41,040
助成金収入	30,870	34,570
受取保険金	2,889	21,796
受取補償金	11,248	33,017
その他	46,514	63,096
営業外収益合計	222,446	208,384
営業外費用		
支払利息	27,544	22,239
賃貸費用	6,069	6,451
その他	6,452	6,492
営業外費用合計	40,066	35,183
経常利益	536,763	141,691
特別損失		
減損損失	—	64,161
投資有価証券評価損	1,498	—
特別損失合計	1,498	64,161
税金等調整前当期純利益	535,264	77,530
法人税、住民税及び事業税	175,965	111,017
法人税等調整額	△36,110	△1,245
法人税等合計	139,854	109,772
当期純利益又は当期純損失(△)	395,409	△32,241
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	395,409	△32,241

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
当期純利益又は当期純損失(△)	395,409	△32,241
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,993	12,271
為替換算調整勘定	248,171	231,496
その他の包括利益合計	227,177	243,768
包括利益	622,587	211,526
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	622,587	211,526
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	405,900	604,430	7,398,038	△134,508	8,273,860
会計方針の変更による累積的影響額	—		7,009		7,009
会計方針の変更を反映した当期首残高	405,900	604,430	7,405,047	△134,508	8,280,869
当期変動額					
剰余金の配当			△192,373		△192,373
親会社株主に帰属する当期純利益			395,409		395,409
自己株式の取得				△227	△227
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	203,036	△227	202,808
当期末残高	405,900	604,430	7,608,084	△134,736	8,483,678

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	29,005	327,612	356,617	8,630,478
会計方針の変更による累積的影響額				7,009
会計方針の変更を反映した当期首残高	29,005	327,612	356,617	8,637,487
当期変動額				
剰余金の配当				△192,373
親会社株主に帰属する当期純利益				395,409
自己株式の取得				△227
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△20,993	248,171	227,177	227,177
当期変動額合計	△20,993	248,171	227,177	429,986
当期末残高	8,011	575,784	583,795	9,067,473

当連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	405,900	604,430	7,608,084	△134,736	8,483,678
当期変動額					
剰余金の配当			△48,092		△48,092
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△32,241		△32,241
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△80,334	—	△80,334
当期末残高	405,900	604,430	7,527,750	△134,736	8,403,344

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	8,011	575,784	583,795	9,067,473
当期変動額				
剰余金の配当				△48,092
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△32,241
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	12,271	231,496	243,768	243,768
当期変動額合計	12,271	231,496	243,768	163,434
当期末残高	20,282	807,280	827,563	9,230,907

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	535,264	77,530
減価償却費	740,266	715,371
減損損失	—	64,161
のれん償却額	18,510	18,510
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△220	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	384	△396
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,555	△9,400
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	11,185	8,141
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,562	5,210
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	—	△36,303
固定資産売却損益 (△は益)	△3,861	△16,234
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,498	—
受取利息及び受取配当金	△12,154	△14,862
保険解約損益 (△は益)	△13,281	△17,645
支払利息	27,544	22,239
受取保険金	△2,889	△21,796
売上債権の増減額 (△は増加)	626,792	△103,647
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△331,055	△18,120
未収入金の増減額 (△は増加)	4,062	△30,590
仕入債務の増減額 (△は減少)	△317,736	225,098
未払金の増減額 (△は減少)	△57,873	△37,869
未払費用の増減額 (△は減少)	14,071	△15,409
その他	△90,721	20,554
小計	1,148,795	834,543
利息及び配当金の受取額	12,154	14,862
保険金の受取額	2,889	21,796
利息の支払額	△27,876	△22,529
法人税等の支払額	△299,269	△181,213
法人税等の還付額	5,179	32,879
営業活動によるキャッシュ・フロー	841,873	700,338

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△335,583	△143,939
定期預金の払戻による収入	346,021	313,001
有形固定資産の取得による支出	△387,910	△767,683
有形固定資産の売却による収入	14,109	64,787
無形固定資産の取得による支出	△12,529	△8,849
投資有価証券の取得による支出	△3,012	△2,768
保険積立金の積立による支出	△29,533	△27,339
保険積立金の払戻による収入	28,107	37,232
その他	14,408	18,828
投資活動によるキャッシュ・フロー	△365,923	△516,729
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	500,000	400,000
長期借入れによる収入	100,000	750,000
長期借入金の返済による支出	△951,759	△1,025,667
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△45,158	△37,208
社債の償還による支出	△209,280	△184,280
自己株式の取得による支出	△227	—
配当金の支払額	△192,374	△48,173
財務活動によるキャッシュ・フロー	△798,800	△145,329
現金及び現金同等物に係る換算差額	106,006	99,884
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△216,843	138,163
現金及び現金同等物の期首残高	4,006,996	3,790,152
現金及び現金同等物の期末残高	3,790,152	3,928,316

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品の製造・販売を主な事業としている専門メーカーであり、国内においては当社が、海外においては米国、タイ、中国の各現地法人がそれぞれ製造・販売しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について、各地域毎に事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「タイ」、「中国」の4つを報告セグメントとしております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報  
前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

(単位：千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
自動車用部品	6,926,721	1,030,183	1,652,921	697,595	10,307,421
非自動車用部品	2,046,247	2,594	92,066	—	2,140,908
顧客との契約から生じる収益	8,972,969	1,032,778	1,744,987	697,595	12,448,330
外部顧客への売上高	8,972,969	1,032,778	1,744,987	697,595	12,448,330
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,251,702	1,726	354,810	4,823	1,613,063
計	10,224,671	1,034,505	2,099,797	702,419	14,061,393
セグメント利益又はセグメント損失(△)	232,258	△118,112	175,190	63,583	352,920
セグメント資産	13,734,647	1,299,615	2,786,201	825,147	18,645,611

当連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

(単位：千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
自動車用部品	6,730,290	1,166,964	1,909,432	596,790	10,403,478
非自動車用部品	2,041,193	1,250	109,094	—	2,151,538
顧客との契約から生じる収益	8,771,483	1,168,215	2,018,526	596,790	12,555,016
外部顧客への売上高	8,771,483	1,168,215	2,018,526	596,790	12,555,016
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,052,378	—	240,234	3,992	1,296,604
計	9,823,862	1,168,215	2,258,760	600,782	13,851,621
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△293,685	△74,596	256,754	33,617	△77,910
セグメント資産	13,626,420	1,354,272	3,077,541	864,121	18,922,357

## 4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	14,061,393	13,851,621
セグメント間取引消去	△1,613,063	△1,296,604
連結財務諸表の売上高	12,448,330	12,555,016

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	352,920	△77,910
セグメント間取引消去	1,463	46,401
連結財務諸表の営業利益又は営業損失(△)	354,383	△31,509

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	18,645,611	18,922,357
セグメント間取引消去	△2,234,513	△2,239,224
連結財務諸表の資産合計	16,411,098	16,683,132

## 5 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米国	タイ	中国	計		
減損損失	64,161	—	—	—	64,161	—	64,161

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

## 【関連情報】

前連結会計年度（自 2021年7月1日 至 2022年6月30日）

## 1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	自動車用部品							非自動車用部品	合計
	シート用部品	ウインドウレギュレーター用部品	ロック用部品	エンジン用部品	足回り用部品	その他	小計		
外部顧客への売上高	4,541,193	1,085,678	432,257	1,829,061	853,437	1,565,793	10,307,421	2,140,908	12,448,330

## 2 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
シロキ工業株式会社	1,954,089	日本

当連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

## 1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	自動車用部品							非自動車用部品	合計
	シート用部品	ウインドウレギュレーター用部品	ロック用部品	エンジン用部品	足回り用部品	その他	小計		
外部顧客への売上高	4,875,159	1,136,046	479,292	1,496,663	792,999	1,623,316	10,403,478	2,151,538	12,555,016

## 2 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
アイシンシロキ株式会社(注)	1,742,427	日本

(注) 2023年4月1日付シロキ工業株式会社より社名変更

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
1株当たり純資産額	1,791.16円	1,823.44円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	78.11円	△6.37円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	395,409	△32,241
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(千円)	395,409	△32,241
普通株式の期中平均株式数(株)	5,062,416	5,062,352

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。